

2024年10月2日

市川市長 田中 甲 様

2025年度予算要望書

日本共産党市川市議団

はじめに

2024年度は、補聴器購入の際の補助金、带状疱疹ワクチン接種費用の助成を他市に先駆けて年度当初の予算に取り入れていただき大変うれしく思っております。しかし針きゅうマッサージ助成金では、これまで1回1,000円のところ800円に引き下げってしまったことは利用者にとっても、施術者にとっても大変残念なことです。ぜひ今後は、補聴器の助成などの対象者や金額のさらなる上乘せなど、充実をしていただきますようお願いいたします。

市議団が毎年取り組んでおります、「市民アンケート」では、特に年明けに起きた能登半島地震により、災害対策の充実を求める声が多くなっています。以前より多くの方が、水・食料・生活消耗品など備えているようですが、やはりトイレは、値段も高く誰もが必要量を購入するには至っていません。また物価高騰で市民、特に年金生活者、非正規の仕事をしている若者も多く、生活が大変だと多くの回答が寄せられています。

市民の声を取り入れ、2025年度の予算要望といたしました。

2024年度の予算要望の回答の中に、関係部署と協議していくとの内容や市川・行徳警察署に伝えていただいている項目について、緊急性のあるもの、引き続き改善をお願いするものについて重複しておりますので、進捗状況がわかりましたらご回答ください。

危機管理室

- ・防災備品は、自治会ごとに備蓄数を確認し、大災害に備えること。
- ・本市ではマンホールトイレを勧めています。災害派遣トイレネットワークプロジェクト「みんな元気になるトイレ」に参加し、移動可能なトイレトレーラーを常備すること。

総務部

- ・必要に応じた職員数を正規職員で採用すること。

財政部

・税金滞納者に対し、まだまだ差し押さえや強制的な回収が行われている。本人の収支、生活環境など十分考慮すること。

管財部

- ・市有バスの市民への貸出しにおいて、利用目的の幅を広げること。

スポーツ部

- ・塩浜2丁目市有地整備事業について、進捗状況を市民へ周知すること。
- ・国府台野球場整備について、進捗状況を市民へ周知すること。

市民部

- ・出入国在留管理局収容施設から仮放免されている本市の住民に対して、対象となる行政サービスの案内通知を行うこと。
- ・市民マナー啓発の路面表示や電柱への表示を進めること。

こども部

- ・2026年度から国が始める「子ども誰でも通園制度」は、対応出来る園のみで行うこと。
- ・支援が必要な子どもに対し、十分に相談が出来るよう窓口を設置すること。

福祉部

- ・高齢者が安心して住むことが出来るよう市営住宅を確保すること。
- ・障がい者の就労支援を進めること。
- ・老朽化している市営住宅を若い人も住みやすくなるようリノベーションすること。
- ・生活保護利用者への夏季加算を継続して国に要望すること。(2023、2024 要望)
- ・ケースワーカーを増員すること。(2024 要望)

保健部

- ・これまで同様、健康保険証の発行が出来るよう国に要望すること。
- ・子どものインフルエンザ予防接種費用助成を継続して行うこと。(2024 要望)

環境部

- ・公共施設の断熱化、照明のLED化などを急ぎ、まずは市内のカーボンニュートラル達成を急ぐこと。
- ・猫の屋内飼育の徹底を図ること。また、夏や冬など屋外環境が厳しい時期には犬も屋内飼育することを啓発すること。
- ・飼い主のいない猫入院検査費等助成金の必須要件からマイクロチップの装着を除外し、マイクロチップ装着に関しては独自の助成制度を設けること。
- ・クリーンSPA市川の送迎バスのルートに市川駅ルートを創設するよう指定管理者と調整し、委託費に費用を加算すること。
- ・クリーンSPA市川のプールについて、障がい者専用のレーンを作ること。
- ・ドッグランを北部にも新設すること。
- ・飼い主を失った犬や猫、外で生きることが困難な犬や猫を一時飼養または終生飼養する施設を設置すること。(2024 要望)

街づくり部

- ・空き家対策を強め、有効活用を進めること。
- ・老朽化している公園の遊具の点検をすること。
- ・トイレの無い公園への設置とトイレの洋式化を進めること。
- ・樹木の健全度調査を定期的に行い、市民の安全確保に努めること。

道路交通部

- ・交通ルール、特に自転車のルールを守るよう繰り返し周知すること。
- ・下総中山駅南口のバリアフリー化を早期実現させること。
- ・コミュニティバスの増便、運行ルート、運行時間について利用者の要望に応えること。
- ・白線、カーブミラー、横断歩道など定期的な保守点検と整備を行うこと。
- ・外環道路の空き地活用を進めること。
- ・自転車レーンには、駐車しないよう徹底して周知すること。(2024 要望)
(守られなければ自転車レーンは、危険です)

生涯学習部

- ・自動車図書館をもう1台増やし、ゆっくり回れるようにすること。
- ・公民館、ふれあい館など市民のニーズに合わせ、多くの方が利用できるよう老朽化対策をすること。

学校教育部

- ・すべての市立小中学校に知的障がい支援級と情緒障がい支援級を設置し、小学校から中学への進学にも対応できるようにすること。
- ・動物の飼育に対し、適正な環境づくりと医療費を付けること。
- ・学校部活動の地域移行を令和5年度より段階的に進めるとのことだが、指導員などの報酬等十分な予算を付けること。

以上